

COROLLA SPORT



「馬力向上」 「燃費改善」

“Improved horse power” “Improved fuel efficiency”

パワーブーストシステム (P.B.S) 搭載マフラー
マフラーチューンだけでここまで変わります。



ハイブリッド車 1.0H 6AA-ZWE211H

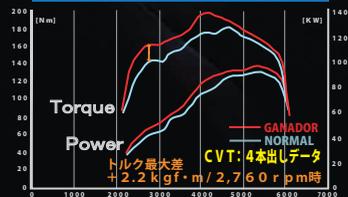
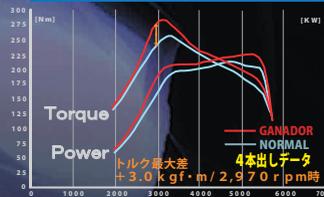
Power + 5.9 ps **2本出しデータ**
Torque + 2.4 kgf・m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 11.6% UP

Power + 7.8 ps **4本出しデータ**
Torque + 2.8 kgf・m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 12.5% UP

ターボガソリン車 1.0H 3BA-NRE210H (CVT/6MT 共通)

Power + 6.4 ps **CVT: 2本出しデータ**
Torque + 1.6 kgf・m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 11.5% UP

Power + 7.2 ps **CVT: 4本出しデータ**
Torque + 1.7 kgf・m
Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
+ 12.1% UP



※ 2本出しのクラフデータや、ターボガソリン車の6MTデータは、弊社ホームページをご覧ください。



4本出し テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: PAE-085 ¥110,000 (税抜)
4本出し テール部のみチタニウム製ブルー染色
品番: PAE-085ST ¥130,000 (税抜)

2本出し テール部のみポリッシュ仕上げ
品番: PAE-086 ¥95,000 (税抜)
2本出し テール部のみチタニウム製ブルー染色
品番: PAE-086ST ¥105,000 (税抜)

HYBRID G "Z"・HYBRID G・HYBRID G "X"・G "Z"・G・G "X" グレード及び、MODELLISTAエアロキット(リヤスパツ)・TRDエアロパーツセット(リヤサイドスポイラー) すべて共通です。



パワーブーストシステムの説明

Clarification of the Power Boost System



A パワー

パワーブーストシステム (P.B.S) 搭載スポーツマフラーとは車種ごとの構成要素 (エンジン型式・重量・特性・取回し) 等の固有条件に合わせた流体管理構造 (P.B.S) を組み込む事でその性能をさらに大きく引き出すことに成功しました。(グラフデータ参照)

全く新しいテクノロジーで、燃料を過給することなく性能だけを伸ばす事を実現したスポーツ走行向けマフラー、性能の高い車両独特の効果です。

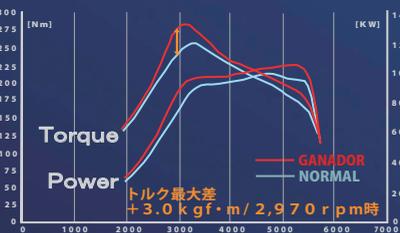
B 燃費

したがって、流れに合わせて、ゆったりと運転を続けると、強いパワーを使わなかった分の燃料は、そのままタンクに残ります。結果として、今まで以上に燃費は大きく改善します。(データ参照)

C サウンド

パワーアップしたそのサウンドは、音域を低く整え、心地よく反応して、ドライバーをアシストします。以上の効果で長距離走行では、ドライバーの体力を維持しながら、注意力の減少を防ぎ、安全運転につながります。

マフラー計測データの一例 ハイブリッド車 (PAE-085シリーズ) の場合



- Power +7.8 ps
- Torque +2.8 kgf・m
- Improved Fuel Efficiency (燃費改善率) +12.5% UP

※データは、ガナドール社シャーンダイナモでの計測値です。
 ※ノーマルマフラーのデータ値は、車両個体差・気温・気候等の条件によりメーカーカタログ公表値とは異なる場合があります。
 ※比較データ値は、全て同じ条件下で計測しています。

ここがポイント!

燃費計測は**満タン法**を推奨します。

車載燃費計のある車両の場合、燃費データは新しいマフラーのデータが蓄積するまで、正確に表示しません。マフラー装着後の走行距離が少し必要になる場合があります。尚、燃費を比較する場合は満タン法を推奨します。(下記①満タン法参照)



ガナドール社の実走行燃費計測データの説明

Clarification of the fuel consumption data measured during actual running by Ganador

注1. 吸気系・排気系すべてがノーマルの車両を基準としてセッティングしてあります。ノーマルの状態でご使用下さい。

注2. 燃費データは、通常の実走行による対比計測データです。(満タン法 下図①)

これとは別に、流れに沿ってエコスタート・エコブレーキをすると、さらに燃費は改善します。

計測条件

● 満タン法によるガナドール社実走行燃費比較

① 満タン法 (同じ給油条件)

車両のタイヤ位置と向きを同一にし、同じ油面で給油しています。

● 燃費比較計測は最も正確と思われる「満タン法」で行っています。

※給油時の注意
 同一のスタンドにて、同じ車両の向き、同じタイヤ位置で停車し、同じ油面で正確に給油し計測しています。(車載の燃費メーターでは正確に測定できませんので注意です。)

● 走行距離 (km) ÷ 給油量 (L) = 燃費 (km/L)

➡ 満タン給油時にオドメーターをリセット。

② 走行条件 (距離・速度を適正に保つ)

一般道や高速道路や山道をおりませています。

● 【走行距離】ガナドール社参考データ
 一般道 3.2 km (約21%)
 高速道路 9.5 km (約63%)
 山道 (登り・下り) 2.4 km (約16%)
 ※一般道のみ走行や距離が短すぎる場合、測定精度が落ちます。

● 【速度設定】ガナドール社参考データ
 一般道及び山道は、交通法規に準じ、流れに合わせてます。
 高速道路は、法定速度にて運転。

③ 計測環境 (強風・雨・渋滞では中止)

悪天候の時はダメ 同じコンディションで測定しています。

● 同じ気温・気象条件で行っています。

● 強風・雨天などの悪天候、朝夕のラッシュ時を避け、同じ条件の日に実施。

➡ 途中で渋滞や強風が発生したら中止し、初めからやり直します。

④ 全く同条件で運転 (加速時間と所要時間が同じであることが最も大事な条件)

ノーマルマフラーで5.0秒の時の5.0 km/hまでの加速時間が5.0秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ5.0秒で加速しています。

● 同じ距離を、同じ加速、同じスピード、同じ所要時間で計測をしています。

【悪い例】例えば、ノーマルで5.0 km/hまでの加速時間が5.0秒の時、ガナドールマフラーの時も同じ5.0秒かけて加速するのが比較条件。

【悪い例】加速が早く、所要時間が短かった場合、アクセルを踏み込み過ぎていての比較計測になりません。
 ➡ 燃費改善効果が得られません。

計測風景

一般道路

高速道路

往路

一般道路

登坂道路



出発ポイント

カローラスポーツハイブリッド車の場合 PAE-085シリーズ 4本出しマフラー

計測風景と結果 (満タン法)

左右4本出し 燃費改善率 +12.5%

総走行距離 150.2 Km

一般道路 31.7 km (21.1%)
 高速道路 94.5 km (62.9%)
 山間道路 24.0 km (16.0%)

中間ポイント



到着ポイント



一般道路

高速道路

復路

一般道路

降坂道路

計測データ

※ハイブリッド車データ

燃費比較計測データ (ガナドール社データ)	走行距離 (km)	給油量 (L)	Improved Fuel Efficiency (燃費改善率)
ノーマルマフラー	150.2	6.10	-
GANADOR マフラー PAE-085マフラー	150.2	5.42	12.5% 改善

各種計測データ (ガナドール社データ)	Power (ps)	Torque (kgf・m)	7dBリク音量 (dB)	近接音量 (dB) ※	重量 (kg)
ノーマルマフラー	135.7	26.4	61.0	71.0	8.8
GANADOR マフラー PAE-085マフラー	143.5	29.2	65.0	85.0	11.3

※回転リミッター作動の為、2,500rpm時の測定値

※ガナドールでは3年間3万キロの保証をしております。※仕様・価格は、予告なく変更になる場合があります。

※表示データはすべてガナドールの社内実測データです。本カタログの内容は、2019年3月現在のものです。

当社実走燃費・パワーデータ等は、商品にも同梱してあります。株式会社マツ・ショウ ガナドール事業部 TEL:048-935-1130

新規制対応 (車検対応) 日本製 不許複製 PAT. JASMA 詳細は、弊社ホームページをご覧ください。ガナドール 検索

